

ポジティブなエネルギー の贈り物



Story

フランス語で柑橘系の果実を指す「Citrus（シトラス）」。この言葉には、まるで陽光が柑橘の果実を優しく包み込むような、温かな響きがある。

シトリンと呼ばれるクリスタル。その名前の由来はフランス語の「Citrus」からきていると言われている。シトリンが初めてジュエリーとして用いられたのは、紀元前4世紀の終わり頃。

当時のローマ人は、邪悪な考えを追い払う「幸運のお守り」としてシトリンを愛用していた。

この輝く石は、まるで太陽の光を凝縮したような美しさを持つ。その明るさと透明感は今もなお、私たちに幸運とポジティブなエネルギーをもたらしてくれると信じられている。

しかし、シトリンはただの美しい石ではなく、歴史的には病気を治療するためにも使われてきた。人は時折傷つき、癒しを求める。シトリンはまるで、その癒しの力を内包しているかのよう。歴史が伝えるように、シトリンは邪気払いのお守りとしても、癒しの石としても重宝された。シトラスの果実が太陽の光を浴びて育つように、私達もまた自らの光を受け止め、輝きを放つべきなのかもしれない。

シトラスの言葉に宿る意味深さとシトリンの輝き。

歴史の奥深さと輝きが交わり合った瞬間、魔法が生まれるのだろう。

浄化方法

- ・月光浴
- ・水晶
- ・塩
- ・水
- ・セージ

石言葉

友愛と希望・友情・金運

対応チャクラ

第3チャクラ

自尊心を高めるエネルギーをもち、判断力や決断力に影響する